



高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種【定期】

【今年度の接種対象者】

65歳となる方	昭和28年4月2日生～昭和29年4月1日生
70歳となる方	昭和23年4月2日生～昭和24年4月1日生
75歳となる方	昭和18年4月2日生～昭和19年4月1日生
80歳となる方	昭和13年4月2日生～昭和14年4月1日生
85歳となる方	昭和8年4月2日生～昭和9年4月1日生
90歳となる方	昭和3年4月2日生～昭和4年4月1日生
95歳となる方	大正12年4月2日生～大正13年4月1日生
100歳となる方	大正7年4月2日生～大正8年4月1日生

※ただし、過去に「23価肺炎球菌ワクチン」を接種したことがある方は除きます。

対象の方には平成30年4月に予診票をお送りしています。お済みでない方は**平成31年3月31日までに**接種を受けてください。

なお、左記定期予防接種対象者以外の75歳以上の方で、過去に「23価肺炎球菌ワクチン」を接種したことがない方は、任意予防接種助成制度があります。詳しくは健康生きがい課へお問い合わせください。

お済みですか？

お子さんの予防接種

予防接種法に基づく予防接種は接種できる期間（公費で接種ができる期間）が定められています。母子健康手帳で接種履歴をご確認いただき、お済みでない予防接種は期間内に接種を受けてください。なお、接種時には住所地である大口町発行の予防接種予診票が必要です。

予防接種の種類	接種回数	対象者(対象期間)
BCG(保健センターにて接種)	1回	生後1歳未満
B型肝炎	3回	生後1歳未満
四種混合	4回	生後3か月から7歳半未満
ヒブ	接種開始時期により異なる (生後7か月までの開始で4回)	生後2か月から5歳未満
小児用肺炎球菌		
麻しん風しん(MR) ※1	1期1回 2期1回	1期…1歳から2歳未満 2期…平成24年4月2日から平成25年4月1日生(年長児相当)
水痘	2回	1歳から3歳未満
日本脳炎1期 ※1	3回	7歳半未満
日本脳炎2期 ※1	1回	9歳以上13歳未満(小学4年生に通知済)
二種混合 ※2	1回	11歳以上13歳未満(小学6年生に通知済)

※1 日本脳炎 ①平成10年4月2日から平成19年4月1日生まれで1期、2期の接種が終了していない方は20歳未満まで接種できます。
②平成19年4月2日から平成21年10月1日生まれで1期を7歳半までに接種できなかった場合、9歳以上13歳未満に限り接種できます。
※2 **MR2期**・**二種混合** は平成31年3月31日までに接種してください。

一般不妊治療費助成

一般不妊治療のうち保険適応外の人工授精にかかる費用に対する助成をおこなっています。平成30年3月診療分から平成31年2月診療分については、平成31年3月15日(金)までに申請してください。

対象者 不妊症と診断され、人工授精の治療を開始した時点の妻の年齢が43歳未満であり、申請日において夫または妻のいずれかが町内に住所を有する戸籍上の夫婦。(ただし夫婦合算の前年(1月から5月までの間に申請する場合は前々年)の所得が730万円未満であること)

助成額 自己負担額の1/2相当額(1年度につき上限4万5000円)

助成期間 助成を開始した診療日の属する月から連続する2年間まで

申請方法 印かんと健康保険証をご持参のうえ必要書類を添えて健康生きがい課へ申請してください。

申請書類 大口町一般不妊治療費助成事業申請書、一般不妊治療費助成事業受診等証明書、医療機関発行の治療に要した費用にかかる領収書の原本

問合せ先 健康生きがい課

94-00051

今月の健康俳句 遅しき 笛太鼓の音 豊の秋 土川 喜一郎 今月の健康川柳 農家にも 欲しい定年 ボーナズ日 吉田 雄亮 ※このコーナーは、大口俳句会・大口川柳クラブの皆さんのご協力により、「こころ」の健康づくりの一翼を担っています。

アドバンス・ケア・プランニング講演会

「人生の最期まで、自分らしく生きるために必要なこと」

これまでは医師に告知された時、「今後の治療方針は全て先生にお任せします」と言う方がほとんどでした。

現在は、医師は患者さんに必要な情報を提供し、一緒に治療方針を選択していく動きになっていきます。これまで大切にしてきたこと、これからの人生でやりたいこと、今後の治療やどこで過ごしたいかなど、自分らしく過ごし、生きるため、この機会に考えてみませんか。

日時 3月2日(土)

午後2時から3時30分

テーマ ▼「私らしく人生の最期を迎えるために」もしも、に備えて話し合っておこう」▼尾北医師会管内のアドバンス・ケア・プランニング(人生会議)の取組み

講師 国立長寿医療研究センター緩和ケア診療部エントオプライフケアチーム 医師 西川満則さん

会場 ほほえみプラザ4階 ほほえみホール

定員 100名

参加費 無料(整理券が必要です)

※整理券配布は、2月1日(金)午前9時

時から健康生きがい課および地域包括支援センターで配布します。

主催および問合せ先 一般社団法人尾北医師会 地域ケア協力センター ☎95-7027

神経系難病患者・家族のつらい

保健所ではパーキンソン病や脊髄小脳変性症、多系統萎縮症、多発性硬化症、筋萎縮性側索硬化症(ALS)などの神経系難病の患者さんとその家族のつらいを開催します。第4回は、理学療法士の先生から家庭でもできるリハビリについてのアドバイスをいただいたり、実際に体を動かしたり、皆さんの質問にお答えいただきます。

日時 3月1日(金)

午後1時30分から3時30分

内容および講師 ▼「いきいき暮らす。おうちでリハビリ」南天訪問看護ステーション理学療法士村瀬力真さん ▼患者・家族交流会

会場 江南市布袋ふれあい会館
申込み期限 2月28日(木)まで

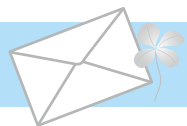
※初回参加の方には、保険料として50円を徴収させていただきますのでご了承ください。

申込みおよび問合せ先

江南保健所 健康支援課
地域保健グループ(難病担当) ☎56-2157

高齢者と障がい者の総合相談窓口

大口町地域包括支援センター便り



認知症について知ろう！パート①

興奮と暴力行為

誰でも怒ることはありますが、通常は少々嫌なことがあってもその感情を表に出さずに抑えることができます。

しかし認知症患者の場合、脳の機能に支障があるため、抑制が難しくなります。また、怒りを感じても、不安や怒りの気持ちを表現できなかったり、伝えにくいために暴言や暴力といった行動で表現することがあります。

認知症のタイプによる違いもあります。認知症も障害が起きている脳の部分が異なれば名前も変わり、症状も変わります。

▽前頭側頭型認知症
今まで穏やかだったのに、人が変わったように怒りっぽくなったりします。

▽レビー小体型認知症
幻覚などが見えるため、恐怖や振り払いたいという衝動から、暴れたり暴力が出る場合があります。

※認知症は、全く予期せぬ暴力が見られる場合もあるので注意が必要です。

どんな対応をしたらいいの？

▽何故怒っているのか原因を考えてみましょう。本人や家族から不安や怒りの原因を聞き、状況を知って、取り除くことが大切です。

▽暴言や暴力に巻き込まれないため、可能な限り物理的に距離をとってください。他に対応できる人がいれば交代してみましよう。

▽暴力が酷くなるようであれば医師に相談しましょう。薬を変えてもらったり、興奮などを抑える薬も処方して貰える場合もあります。



生活での困りごとや不安などの相談にも対応しています。気軽に相談ください！

問合せ先 大口町地域包括支援センター ☎94-2227